

① 発表論文 (H.30.4～H.31.3) (様式3)

(1) 欧文

著者 (全員)、タイトル、雑誌名、巻、ページ (始-終)、掲載年

1. Yasuoka Y.:

Risk Factors for Very Late Target Lesion Revascularization Following Sirolimus-Eluting Stent Implant in Real-World Patients. (Book chapter)

Horizons in World Cardiovascular Research. Nova Science Publishers Vol.15 Chapter 8

2. Okamoto N, Ueda H, Yoshimura T., Chamaria S, Bhatheja S, Vengrenyuk Y, Rabiei S, Barrientos Y, Kapur V, Barman N, Sweeny J, Baber U, Mehran R, Sharma SK, Kini AS.:

Real-World Bioresorbable Vascular Scaffold Experience Compared With Second-Generation Metallic Drug-Eluting Stents in Complex Coronary Lesions.

J Invasive Cardiol. 2018 Jul; 30(7): 251-255. Epub 2018 Apr 15.

3. Selan JC, Yoshimura T., Bhatheja S, Sharma SK, Kini AS.:

Treatment Strategies for Coronary Bifurcation Lesions Made Easy in the Current Era by Introduction of the BIFURCAID app.

Future Cardiol. 2019 Jan; 15(1): 39-52. doi: 10.2217/fca-2018-0068. Epub 2019 Jan 15.

(2) 邦文

著者 (全員)、タイトル、雑誌名、巻、ページ (始-終)、掲載年

② 学会発表 (H.30.4～H.31.3) (様式 4)

(1) 海外 (国内開催の国際学会を含む)

学会名、開催時期(年、月)、場所(都市名)、演者名(全員)、演題名

(2) 国内

学会名、開催時期(年、月)、場所(都市名)、演者名(全員)、演題名

第 27 回日本心血管インターベンション治療学会学術集会 2018 年 8 月 2 日～4 日 神戸

1. Yoshimura T, Sonoura T, Nakamura Y, Sunayama I, Sekihara T, Yamato M, Matsutera R, Yasuoka Y.

A Case with Very Late Stent Thrombosis Occurring Just After Taking a PDE 5 Inhibitor for Erectile Dysfunction.

2. Nakamura Y, Matsutera R, Sonoura T, Sunayama I, Sekihara T, Yamato M, Yoshimura T, Yasuoka Y.

Combination of Snare Catheter and Balloon Trapping Technique on Retrieval of the Deformed Stent.

第 66 回日本心臓病学会学術集会 2018 年 9 月 7 日～9 日 大阪

3. 山戸将司、園浦拓龍、中村友香、砂山 勇、関原孝之、松寺 亮、吉村貴裕、安岡良典
急性期に片側性の間欠性跛行を呈した B 型大動脈解離の一例

4. 砂山 勇、吉村貴裕、園浦拓龍、中村友香、関原孝之、山戸将司、松寺 亮、星田義彦、安岡良典

電子顕微鏡が心アミロイドーシスの診断に有用であった 1 例

5. 中村友香、松寺 亮、園浦拓龍、砂山 勇、関原孝之、山戸将司、吉村貴裕、安岡良典
ステント近位端がフレア状に拡張し回収に難渋するも、スネアとバルーントラップで回収に成功した一症例

6. 園浦拓龍、山戸将司、中村友香、砂山 勇、関原孝之、吉村貴裕、松寺 亮、安岡良典
血管内超音波 (IVUS) により冠動脈塞栓症を診断し、不要なステント留置を回避し得た一例

日本不整脈心電学会 カテーテルアブレーション関連秋季大会 2018

2018 年 11 月 9 日～11 日 沖縄

7. 関原孝之、園浦拓龍、中村友香、砂山 勇、山戸将司、松寺 亮、吉村貴裕、安岡良典
Bump 後のアデノシン三リン酸投与により三尖弁輪峡部の不完全ブロックを証明しえた通常型心房粗動の一例

日本不整脈心電学会 第11回植込みデバイス関連冬季大会 2019年2月14日～16日 東京

8. 安岡良典、園浦拓龍、中村友香、砂山 勇、関原孝之、山戸将司、吉村貴裕、松寺 亮
中西 健、中村貴行
植込みデバイス感染の実態 -当院での12年間における検討-
9. 関原孝之、園浦拓龍、中村友香、砂山 勇、山戸将司、松寺 亮、吉村貴裕、安岡良典
右心耳内伝導遅延から著明な Latency を生じ心室ペースング率増大を来した 1 例

第125回日本循環器学会近畿地方会 2018年6月30日 大阪

10. 関原孝之、園浦拓龍、中村友香、砂山 勇、山戸将司、松寺 亮、吉村貴裕、安岡良典
Bump 後のアデノシン三リン酸投与により三尖弁輪峡部の不完全ブロックを証明しえた
通常型心房粗動の一例
11. 関原孝之、園浦拓龍、中村友香、砂山 勇、山戸将司、松寺 亮、吉村貴裕、安岡良典、
中西 健、中村貴行
Safe R 使用中に After potential による心房感知を生じ心室ペースング率増大を来した
一例

第126回日本循環器学会近畿地方会 2018年11月24日 大阪

12. 関原孝之、園浦拓龍、中村友香、砂山 勇、山戸将司、松寺 亮、吉村貴裕、安岡良典
重症大動脈弁狭窄症に合併した僧帽弁輪周囲旋回型心房粗動の一例
13. 関原孝之、園浦拓龍、中村友香、砂山 勇、山戸将司、松寺 亮、吉村貴裕、安岡良典
右心耳リードの Latency についての考察
14. 関原孝之、園浦拓龍、中村友香、砂山 勇、山戸将司、松寺 亮、吉村貴裕、安岡良典
左側後壁 Kent 束が疑われたが Middle cardiac vein 入口部が最早期であった後中隔 Kent
束の一例
15. 砂山 勇、吉村貴裕、園浦拓龍、中村友香、関原孝之、山戸将司、松寺 亮、星田義彦、
安岡良典
電子顕微鏡が心アミロイドーシスの診断に有用であった 1 例
16. 中村友香、山戸将司、園浦拓龍、砂山 勇、関原孝之、吉村貴裕、松寺 亮、
安岡良典、星田義彦
心膜限局性アミロイドーシスによる収縮性心膜炎の一例
17. 小川敦史、山戸将司、園浦拓龍、中村友香、砂山 勇、関原孝之、松寺 亮、吉村貴裕、
安岡良典
著明な起立時心拍数上昇を呈した心嚢穿刺後心嚢血気腫の一例

③ 研究会等での発表 (H.30.4～H.31.3) (様式 5)

研究会名、開催時期 (月、年)、場所 (都市名)、演者名 (全員)、演題名

1. 平成 30 年度富田林中央公民館 大阪南医療センター 共催講座 健康・医療講演会
2018 年 6 月 7 日 大阪
安岡良典
動脈硬化のおはなし ～虚血性心疾患を中心に～
2. 平成 30 年度河内長野市医師会講演会
2018 年 7 月 21 日 大阪
安岡良典
循環器診療 2018 大阪南医療センター (OMMC) がすべきこととは？
3. 平成 30 年度富田林中央公民館 大阪南医療センター 共催講座 健康・医療講演会
2018 年 11 月 14 日 大阪
安岡良典
不整脈のおはなし ～心房細動を中心に～
4. 南大阪の心房細動と心不全を考える会
2018 年 11 月 14 日 大阪
安岡良典
心房細動の抗凝固療法 - past, present and future -
5. OMMC 循環器病診連携の会 2018 晩秋
2018 年 11 月 17 日 大阪
砂山 勇
電子顕微鏡が心アミロイドーシスの診断に有用であった一例
6. OMMC 循環器臨床懇話会 2018
2018 年 12 月 1 日 大阪
安岡良典
リバーロキサバンの PE / DVT に対する Post-Marketing Surveillance の経験
7. 第 27 回大阪南学術セミナー
失神について その鑑別診断から対処法までを考える
2018 年 12 月 13 日 大阪
園浦拓龍
多形性心室頻拍による失神で診断し得た超高齢先天性 QT 延長症候群の一例

8. 平成 30 年度河内長野市南花台公民館講演
安岡良典
不整脈のおはなし ～心房細動を中心に～ 2019 年 1 月 31 日 大阪
9. OMMC 循環器医薬連携勉強会 2019
吉村貴裕
循環器領域の抗血栓療法 2019 年 3 月 2 日 大阪
10. OMMC 循環器医薬連携勉強会 2019
関原孝之
アブレーション時代における抗不整脈薬の立ち位置 2019 2019 年 3 月 2 日 大阪

④ 総説・著書数 (H.30.4～H.31.3)

(様式6)

(1) 欧文

著者、タイトル、編集者名、書籍名、出版社名、ページ、出版年

1.

↓

(2) 邦文

著者、タイトル、編集者名、書籍名、出版社名、ページ、出版年

1. 安岡良典

監修 坂田泰史 編集 Gruentzig Club 編集委員会 南都伸介 / 藤井謙司 / 西野雅巳

こんなときどうする？PCIトラブルの対処術 南江堂 2018年8月

E. 冠動脈穿孔 2.対処術 C.マイクロカテーテル利用法 P63-65

2. 松寺 亮、佐々木達哉

監修 坂田泰史 編集 Gruentzig Club 編集委員会 南都伸介 / 藤井謙司 / 西野雅巳

こんなときどうする？PCIトラブルの対処術 南江堂 2018年8月

H. 穿刺部合併症 4.Angio-Sealのトラブル P103-107